

賛同のお願い

平和を願い、いのちを大切に思い、9条を守り、生かそうと考えておられるみなさんに、心から、憲法9条京都の会への参加と賛同を呼びかけます。

京都の会 代表世話人

有馬 頼底	臨済宗相国寺派管長 金閣寺・銀閣寺住職
安斎 育郎	憲法9条メッセージ プロジェクト代表
梅原 猛	哲学者
茂山千之丞	狂言役者 演出家
瀬戸内寂聴	作家
鶴見 俊輔	哲学者

QR code



- ◆憲法9条京都の会へのご賛同をよびかけます。
- ◆個人やグループ、自治会や団体からの賛同をお願いします。
- ◆よびかけ「リーフ」をお送りします。ご一報ください。



平和のために 憲法9条を！ 守り生かそう

憲法9条 京都の会

住所：京都市中京区西ノ京御輿岡町27-7
電話：050-7500-8550
FAX：075-465-2234

よびかけ

いのち ゆたかに すこやかに みんなの願い
いのち かけがえのない 奇蹟のような宝
いのち 尊び いつくむ この上ないもの
いのちを 人らしく生きるのは 基本的人権
いのちの土台は やすらぎ 非暴力
いのちある わたしたち とともに平和に生きる喜び

つつましい 子育てを さいなむ 無情の政治
まじめに働いても 苦しい暮らしがつづく
あしたは暗くて 夢がしぼむ きょう
富める者は ほんの少数 貧困 飢餓は何億人
戦争は絶えない 自由と権利が奪われる
戦争放棄の第9条を 投げ捨てる
なぜ? なぜなの?

「政府の行為で 再び戦争を 起こさせない！」
「恐怖と欠乏からまぬがれて 平和のうちに生きる権利がある！」

「戦争はしない! 戦力は持たない! 国の交戦権は認めない!」

戦争被害者の 祈り 死者たちの遺言
いのち だきしめる人 暴力憎む人の 羅針盤 人類
みんなの 希望
この憲法に 日本の誇りがあり 世界の信頼と敬愛がある

だから あなたもわたしも 誇らしく 憲法9条を実現するのです

憲法9条は 世界平和の宝



日本国憲法

第九条 日本国民は、正義と秩序を基調とする国際平和を誠実に希求し、国権の発動たる戦争と、武力による威嚇又は武力の行使は、国際紛争を解決する手段としては、永久にこれを放棄する。前項の目的を達するため、陸海空軍その他の戦力は、これを保持しない。国の交戦権は、これを認めない。

CHAPTER II. RENUNCIATION OF WAR

Article 9.

Aspiring sincerely to an international peace based on justice and order, the Japanese people forever renounce war as a sovereign right of the nation and the threat or use of force as means of settling international disputes.

In order to accomplish the aim of the preceding paragraph, land, sea, and air forces, as well as other war potential, will never be maintained. The right of belligerency of the state will not be recognized

憲法9条 英文